

平成 14 年 6 月

株式会社 京都確認検査機構

TEL 075 - 803 - 0020

## 中間検査制度実施に係る「木造2階建て住宅」の確認申請添付図書等について

「木造2階建て住宅」の中間検査を効率的に行うため、建築確認申請書に、下記の図書を添付していただくようお願いします。

また、工事監理者は、工事施工に際して、確認を受けた図書及び「平成12年建設省告示第1460号の木造の継手及び仕口」を参照のうえ、施工者に対して適切な指導を行っていただくようお願いします。

### 記

#### 1 添付図書

- (1) 基礎の構造関係チェックシート(別紙1)
- (2) 軸組計算表・壁率比計算表・接合金物関係図書(別紙2)

#### 2 対象建築物

木造2階建て住宅

(主要構造部の全部又は一部を木造とした住宅又は兼用住宅(延べ面積の2分の1以上を居住の用に供するものに限る。))で地階を除く階数が2のもの)

#### 3 実施日

平成14年7月1日以後に受付する確認申請書から

なお、中間検査の申請の際には、建築基準法施行規則第26号様式により「中間検査申請書」第1面から第4面を提出していただくこととなりますが、第4面につきましては、代替様式として、「中間検査チェックシート」(一般事項)及び(2階建て住宅)を使用してください。(別紙3-1)(別紙3-2)

各様式は、当機関のホームページよりダウンロードできます。

<http://koci.co.jp>

(別紙1)

## 基礎の構造関係チェックシート

年 月 日

(株)京都確認検査機構 様

設計者 住所

氏名

印

下記の各項目については、建築基準法施行令第38条及び建設省告示第1347号に基づき、適法であることを確認しましたので報告します。

### 記

#### 地耐力の確認

標準貫入試験

スウェーデン式サウンディング法

その他の方法 ( )

#### 基礎の構造

20 kN / m <sup>2</sup> 未満	基礎ぐい		
20以上30 kN / m <sup>2</sup> 未満	基礎ぐい	べた基礎	
30 kN / m <sup>2</sup> 以上	基礎ぐい	べた基礎	布基礎
その他構造計算等で確認	(		)

注意 : 欄の該当する箇所にチェックしてください。


## 軸組計算表・壁率比計算表・接合金物関係図書

### 1. 告示第1460号第二号の表から接合金物を選択する方法

建築基準法施行令第46条第4項に基づく必要軸組計算表(建設省告示第1352号に基づく壁率比計算を含む)

上記の「軸組計算表」に基づき、各階平面図に筋交い等の配置及び種類を記載したもの

建築基準法施行令第47条に関する、建設省告示第1460号に基づき、各階平面図に筋交い等を入れた軸組の柱の1階柱脚に取り付けて基礎に埋め込むホールダウン金物( )を記載したもの

( ) (別紙2の参考図)「建設省告示第1460号第2号、木造の継手及び仕口の構造方法」の  表示のHD金物

### 2. 告示第1460号第二号のただし書きから接合金物を選択する方法(N値計算)

建築基準法施行令第46条第4項に基づく必要軸組計算表(建設省告示第1352号に基づく壁率比計算を含む)

上記の「軸組計算表」に基づき、各階平面図に筋交い等の配置及び種類を記載したもの

建築基準法施行令第47条に関する、建設省告示第1460号に基づき、各階平面図に筋交い等を入れた軸組の柱の柱頭・柱脚に取り付ける金物を記載したもの

N値計算書

### 3. 令第82条第一号から第三号までに定める構造計算による方法(構造計算)

構造計算書に基づき、各階平面図に筋交い等の配置及び種類を記載したもの

構造計算書に基づき、各階平面図に筋交い等を入れた軸組の柱の柱頭・柱脚に取り付ける金物を記載したもの

構造計算書

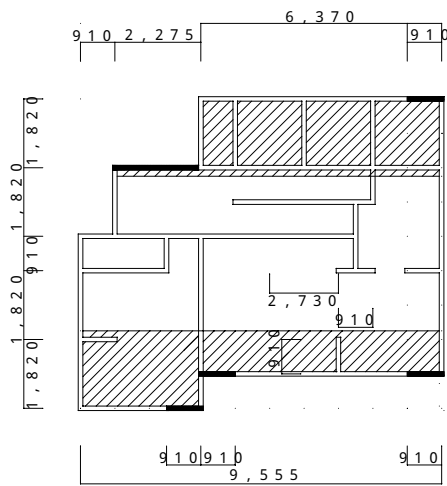
# 壁率比の計算書例

表 必要壁量の算定時に床面積に乘じる倍率 (m/m<sup>2</sup>) (建築基準法施行令第46条第4項表2より) H12.5.23 告示1352号

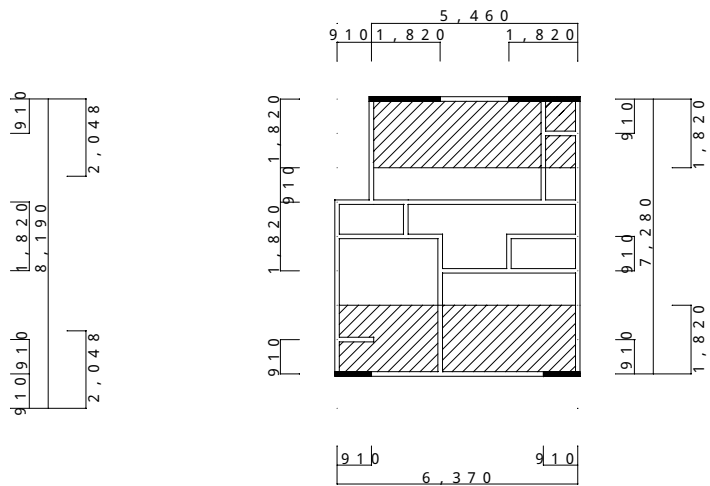
	平屋建て	2F建ての1F	2F建ての2F	3F建ての1F	3F建ての2F	3F建ての3F
重い屋根の住宅(瓦葺)	0.15	0.33	0.21	0.50	0.39	0.24
軽い屋根の住宅(金属板、石綿スレート等)	0.11	0.29	0.15	0.46	0.34	0.18

		b:存在壁量	側端部分の面積(m <sup>2</sup> )	a:必要壁量(m)		c(b/a)	c > 1	壁率比(>0.5)	判定
けた行き方向	1F	1.5x(0.91+2.275)=4.77	2.048x6.37+0.228x2.275	13.56	13.56x33	4.47	1.06	0.90/1.06 =0.84	OK
		1.5x0.91x3=4.09	2.048x3.185+1.138x6.37	13.77	13.77x33	4.54	0.90		
	2F	1.5x1.82x2=5.46	1.82x5.46	9.93	9.93x21	2.09	2.61	○	OK
		1.5x0.91x2=2.73	1.82x6.37	11.59	11.59x21	2.43	1.12	○	
張り間方向	1F	1.5x(1.82+0.91)=4.09	2.389x4.55+1.479x1.82	13.56	13.56x33	4.47	0.91	0.91/0.95 =0.95	OK
		1.5x(1.82+0.91x2)=5.49	2.389x7.28	17.39	17.39x33	5.74	0.95		
	2F	1.5x(1.82+0.91)x2=8.19	1.593x4.55+0.683x2.73	9.11	9.11x21	1.91	4.28	○	OK
		1.5x0.91x3=4.09	1.593x7.28	11.60	11.60x21	2.44	1.67	○	

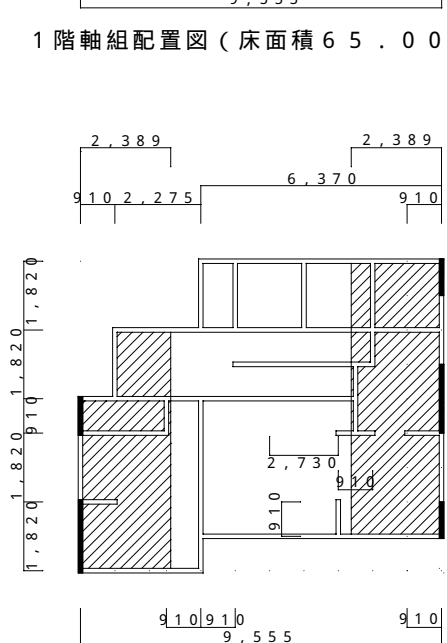
[仮定]内壁、外壁共法施行令第46条第4項、表1(3)の筋かい(倍率1.5) 必要壁量計算における階数の取り方1-1 P5参照  
 必要壁量 2階建ての1階33cm/m<sup>2</sup> 2階建ての2階21cm/m<sup>2</sup>として計算



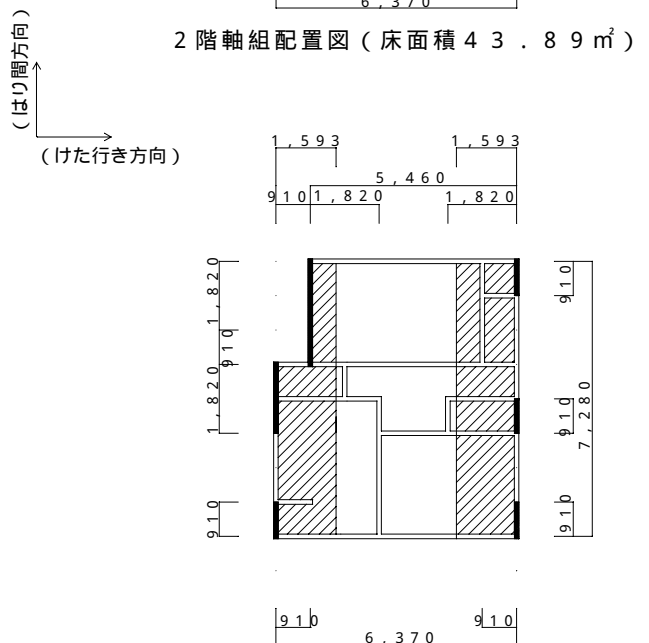
1階軸組配置図 (床面積 65.00 m<sup>2</sup>)



2階軸組配置図 (床面積 43.89 m<sup>2</sup>)



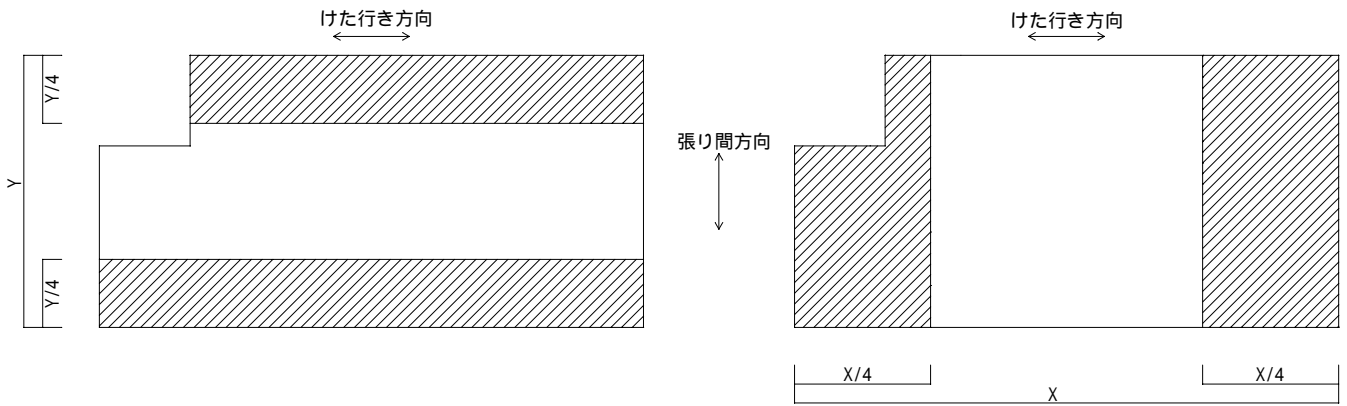
1階軸組配置図 (床面積 65.00 m<sup>2</sup>)



2階軸組配置図 (床面積 43.89 m<sup>2</sup>)

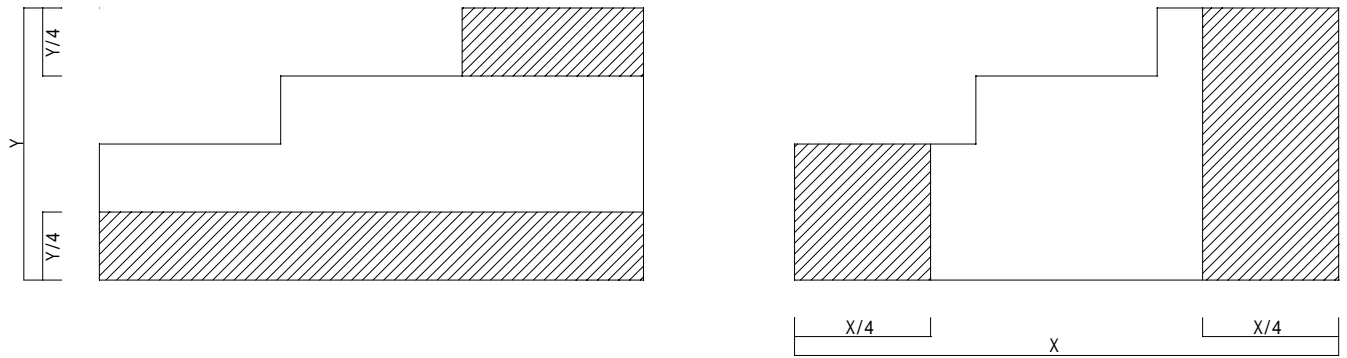
(はり間方向)  
 (けた行き方向)

各方向の1/4の取り方



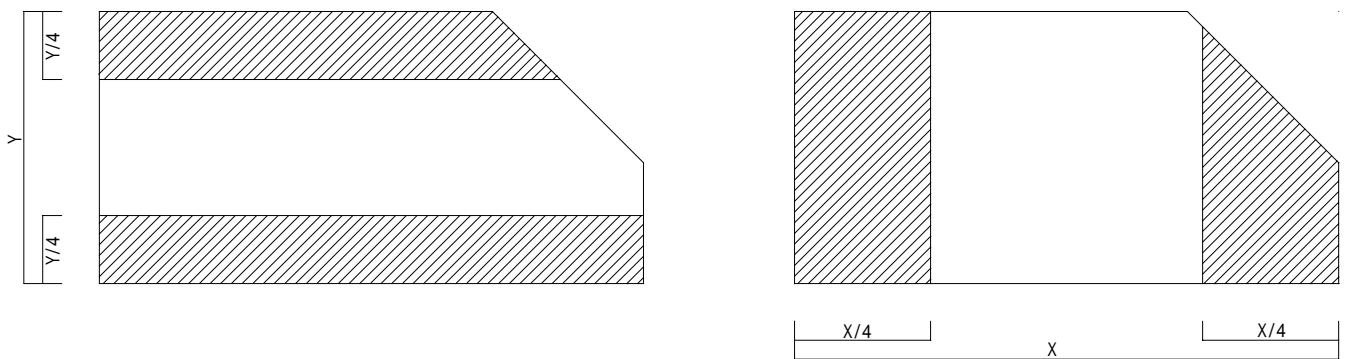
けた行き方向の検討は、部分による壁率比の検討

張り間方向の検討は、部分による壁率比の検討



けた行き方向の検討は、部分による壁率比の検討

張り間方向の検討は、部分による壁率比の検討

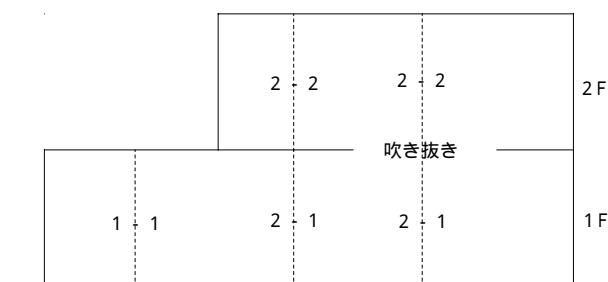


けた行き方向の検討は、部分による壁率比の検討

部分による壁率比の検討

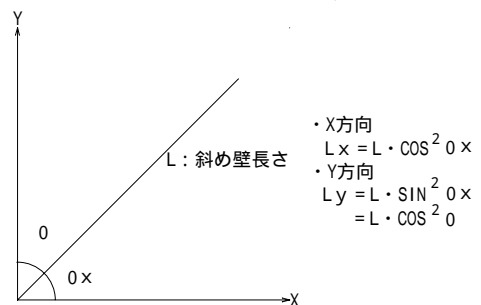
必要壁量計算における階数の取り方

\* 吹き抜き部分も床面積に参入して計算する。



斜め壁の取扱い

斜め壁の長さを各方向に換算する。




建設省告示第1460号第2号、木造の継手及び仕口の構造方法

告示による、耐力壁の柱上下金物一覧表


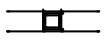




	筋かいの種類		柱の位置			
			出隅	その他		
最上階	1	きずり		ほぞ差し かすがい	ほぞ差し かすがい	
	2	15×90筋かい、丸鋼9		長ほぞ込み栓、CP-L	ほぞ差し かすがい	
	3	30×90筋かい	筋かい下部有	長ほぞ込み栓、CP-L	ほぞ差し かすがい	
			他	SB-E2、SB-F2(羽子板ボルト) S-1(短冊 釘無し)	長ほぞ込み栓、CP-L	
	4	2のたすき		SB-E2、SB-F2(羽子板ボルト) S-1(短冊 釘無し)	長ほぞ込み栓、CP-L	
	5	45×90筋かい	筋かい下部有	CP-T、VP	長ほぞ込み栓、CP-L	
			他	SB-E、SB-F(羽子板ボルト) S-2(短冊 釘有り)	長ほぞ込み栓、CP-L	
	6	構造用合板		SB-E、SB-F(羽子板ボルト) S-2(短冊 釘有り)	長ほぞ込み栓、CP-L	
7	3のたすき		HD-15	CP-T、VP		
8	5のたすき		HD-15	SB-E2、SB-F2(羽子板ボルト) S-1(短冊 釘無し)		
	筋かいの種類		柱の位置			
			上階,当該階とも出隅	上階のみ出隅	出隅でない	
その他の階	1	きずり		ほぞ差し かすがい	ほぞ差し かすがい	ほぞ差し かすがい
	2	15×90筋かい、丸鋼9		長ほぞ込み栓、CP-L	ほぞ差し かすがい	ほぞ差し かすがい
	3	30×90筋かい		SB-E2、SB-F2(羽子板ボルト) S-1(短冊 釘無し)	長ほぞ込み栓、CP-L	ほぞ差し かすがい
	4	2のたすき		HD-15	CP-T、VP	長ほぞ込み栓、CP-L
	5	45×90筋かい		HD-15	CP-T、VP	長ほぞ込み栓、CP-L
	6	構造用合板		HD-20	HD-10	CP-T、VP
	7	3のたすき		HD-25	HD-15	SB-E2、SB-F2(羽子板ボルト) S-1(短冊 釘無し)
	8	5のたすき		HD-15×2	HD-20	HD-15

鋼板厚さ、ボルト釘等の径、本数、長さ、取り付け方法は、告示1460号による

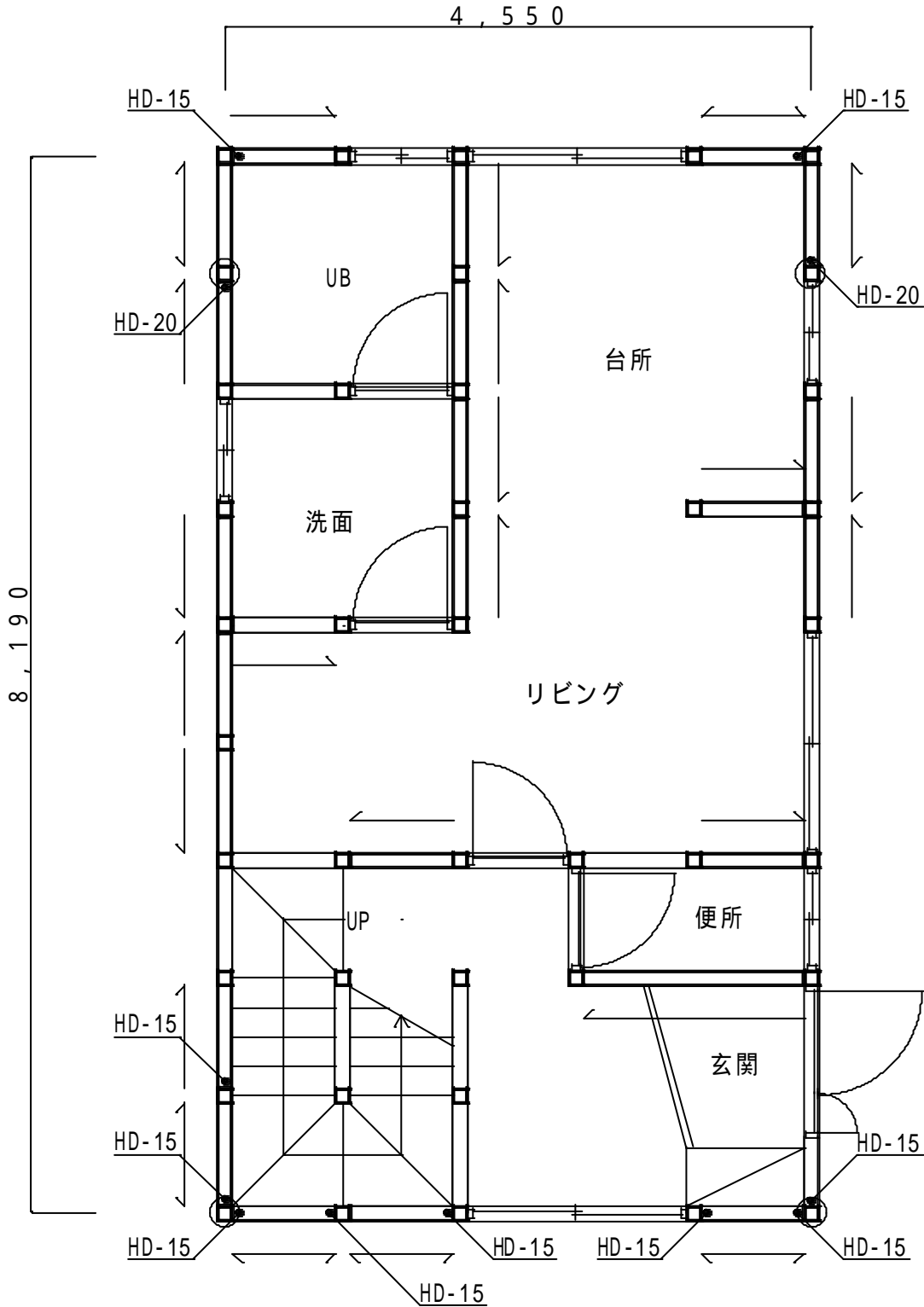
 表示のHD金物は、平面図に明記すること。

尚、上記以外の金物については、申請図面に明記は必要ありませんが、現場は必ず施工して下さい。

(別紙2の参考図)







- 通し柱   
 管柱   
 筋かい  30 x 90  
            30 x 90 たすき掛け  
            45 x 90  
            45 x 90 たすき掛け

この図面は(別紙2)の「1.告示の表による場合」の記入例です。「2. N値計算」及び「3.構造計算」の場合は全部の金物を記入して下さい。

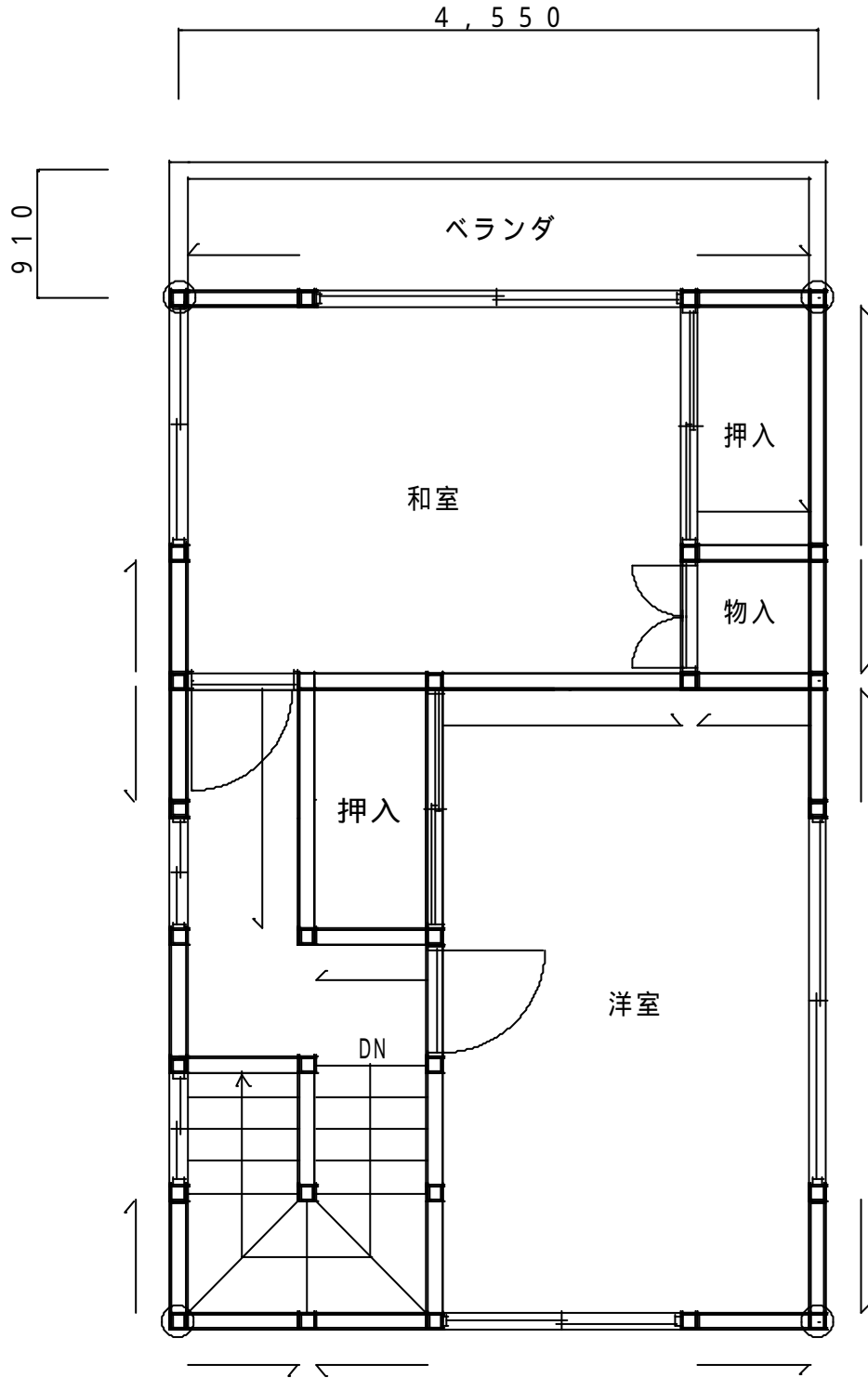


1階平面図(基礎埋め込み金物図)(1/50)

(別紙2の参考図)

- 通し柱  二
- 管柱  二
- 筋かい
  -  30 x 90
  -  30 x 90 たすき掛け
  -  45 x 90
  -  45 x 90 たすき掛け

この図面は(別紙2)の「1. 告示の表による場合」の記入例です。「2. N値計算」及び「3. 構造計算」の場合は全部の金物を記入して下さい。



2階平面図(1/50)



## 中間検査チェックシート(一般事項)

(規則第26号様式第4面の代替様式)

## 検査建築物の概要

2階建て住宅 用途 住宅 構造 RC S W 造 地上2階 地下階 延べ面積 m<sup>2</sup>

検査項目	内 容	工事監理者			備 考
		確認日付	確認方法 A:目視検査 B:計測検査 C:施工者報告	結果 適否	
共通	工事施工者の管理体制	<input type="checkbox"/> 主任技術者(監理技術者)の設置	/	A B C	適否
	確認の表示板	<input type="checkbox"/> 有 無	/	A B C	適否
	設計図書の現場備え	<input type="checkbox"/> 有 無	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
	工事現場の危害防止	<input type="checkbox"/> 仮囲い、根切り、落下物、建て方、材料集積、火災防止	/	A B C	適否
	確認済証と現場の照合	<input type="checkbox"/> 道路、敷地、建築物の配置等	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
敷地と道路	敷 地	<input type="checkbox"/> 敷地境界線の形態、明示	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 土地の高低差	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 避難・消防通路等	/	A B C	適否
	敷地の安全性	<input type="checkbox"/> 2m以上のがけの有無	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 擁壁(新設 既設)(RC 間知積み H m)	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
	敷地の接道	<input type="checkbox"/> 道路幅員、形態	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 2m以上の接道、路地状敷地の制限	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 大規模建築物の4m以上の道路に6m以上の接道	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 特殊建築物の接道	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
	道路内の制限	<input type="checkbox"/> 道路、道路後退線	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 6m未満道路のかど敷地の隅地の制限	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 庇・窓・扉等の突出	/	A B C	適否
<input type="checkbox"/>		/	A B C	適否	
建物の配置	<input type="checkbox"/> 建物の形状、配置、設計地盤	/	A B C	適否	
	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否	
建物の高さ	道路斜線制限	<input type="checkbox"/> 敷地高低差、空き寸法	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 道路斜線後退緩和の有無	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
	高度地区	<input type="checkbox"/> 真北方向、北側空き寸法、北側敷地高低差	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 最高高さ・軒高さ、軒出寸法	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
	日影規制	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
<input type="checkbox"/>		/	A B C	適否	
そ の 他	関係法令	<input type="checkbox"/> 宅地造成等規制法、都市計画法	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
不具合の処理及び工事全般の考察					
添付図書	<input type="checkbox"/> 仮設施工計画書 <input type="checkbox"/> 写 真 <input type="checkbox"/> 土工事施工計画書 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				

注1 該当事項について、にレ印をしてください。

注2 確認方法の欄のABCに該当しないものは、備考欄に記入してください。

(裏面有ります)

中間検査チェックシート(階段建て住宅)

(規則第26号様式第4面の代替様式)

対象建築物 木造2階建築物(混構造を含む)住宅(兼用を含む)

- 軸組工法 2x4工法 準耐火(I-1) 準耐火(I-2) 準防火地域 法22条地域
純木造 RC+木造 S+木造 その他

特定工程 軸組木造(筋かい,耐力壁)

Table with columns: 検査項目, 内容, 確認日付, 工事監理者 (確認方法: A:目視検査, B:計測検査, C:施工者報告), 結果 (適否), 備考. Rows include: 建物の高さ, 基礎, 土台, 柱, 横架材, 筋かい等, 床組, 小屋組, 接合部.

検査項目	内 容	工事監理者			備考
		確認日付	確認方法 A:目視検査 B:計測検査 C:施工者報告	結果 適否	
RC造	既存打設状況	<input type="checkbox"/> 打込み欠陥部の有無、補修	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 柱、梁、壁、床等の躯体寸法	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 型枠支柱存置期間	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> セパレーターの撤去、頭の処理	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> コンクリート打設後の養生	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> コンクリートの調合、圧縮強度	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
S造	架構形式、部材の配置	<input type="checkbox"/> 構造体の架構、部材の配置、部材の寸法等	/	A B C	適否
	建て方	<input type="checkbox"/> 建て方精度がJASS6等に適合	/	A B C	適否
	トリアシ形ボルト接合部	<input type="checkbox"/> 現場受け入れ検査(トク係数値、導入張力確認試験)	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> ボルトの径、本数、ピッチ、縁あき、(フライスプレート厚さ)	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> 締付け状態(肌すき、ピンテール破断、マーキング)	/	A B C	適否
	ブレース	<input type="checkbox"/> 垂直、水平ブレース	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> ブレース接合の形式、板厚、材質、補剛材等	/	A B C	適否
	柱脚	<input type="checkbox"/> 柱脚接合法(認定工法)	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> アンカーボルトの埋め込み方法	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> ベースプレートの材質、形状、板厚	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> アンカーボルトの材質、径、本数、配置、ナット	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> スタットボルトの径、本数、配置	/	A B C	適否
	床スラブ	<input type="checkbox"/> 床構造の形式(合成スラブ)	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/> シャーコネクターの位置、施工状況	/	A B C	適否
	現場溶接部	<input type="checkbox"/> 有無	/	A B C	適否
加工工場の選定	<input type="checkbox"/> 建築物の規模等の条件	/	A B C	適否	
材料の品質	<input type="checkbox"/> 鋼材、高力ボルトセット、溶接材料の規格、品質等	/	A B C	適否	
	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否	
	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否	
意匠	屋根	<input type="checkbox"/> 材料、形状	/	A B C	適否
	外壁・軒裏	<input type="checkbox"/> 延焼のおそれある部分の構造	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
	外壁の開口部	<input type="checkbox"/> 延焼のおそれのある部分の開口部(準防火地域)	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
		<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否
	居室の採光・換気・排煙	<input type="checkbox"/> 開口部の位置、大きさ、有効性	/	A B C	適否
	居室の天井高	<input type="checkbox"/> 210cm以上	/	A B C	適否
	居室の床高	<input type="checkbox"/> 45cm以上	/	A B C	適否
	階段	<input type="checkbox"/> 位置、形状、構造	/	A B C	適否
廊下	<input type="checkbox"/> 幅員、形状	/	A B C	適否	
	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否	
防蟻、防蟻措置	<input type="checkbox"/> 地面から1m以内の柱、土台、筋かい	/	A B C	適否	
	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否	
不具合の処置及び検査結果の考察	報告書	<input type="checkbox"/> 地質調査報告書	/	A B C	適否
	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否	
	<input type="checkbox"/>	/	A B C	適否	
	添付図書	<input type="checkbox"/> コンクリート工事施工計画報告書		<input type="checkbox"/> 鉄骨製作要領書	
		<input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度試験結果報告書		<input type="checkbox"/> 鋼材ヨレシート	
<input type="checkbox"/> 鉄筋ヨレシート			<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/> 溶接部社内受入検査結果報告書			<input type="checkbox"/> 写真		

注 裏面については、申請時に施工されているものについてチェックしてください。